

産業宣教: OMCと第1、2、3 RUTC時代 (34) — 光州、全羅南道連合礼拝 — 「産業人と重職者の集中」(使1: 14)	聖日1部: 見張り人運動 (イザ62: 6-12)	聖日2部: 契約の旅程 (イザ66: 17-24)	伝道学: 伝道者の生活と第1、2、3 RUTC時代 (34)「伝道が不可能な地域」(使13:1-4)
<p>1. 使1:14の集中と弟子</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 刻印、根、体質を変える癒しのみわざ 2) 霊界を動かす深い時間 3) 使1:1、3、8 4) 使1:14 5) 使2:42 <p>2. 使2:1-47の方向</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 専門家弟子 (使2:9-11) 2) 地域弟子、ヤング産業人 (使2:41-42) 3) Remnant (使2:46-47) <p>3. 集中の力と伝道</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 使2:1-42、使13:1-4、使16:6-10、使19:1-7 2) 癒し 3) 門 	<p>* 序論</p> <p>▲ダビデは重要なものを知っていた。今、この時間にどんなことが起きるかを知っていた。なぜ祈りをよくしなければならないのか理由を知っていた。詩103:20-22、御座の祝福が何か分かった。このことが続けば、重要な未来が見え始める。その中で代表的な人物がイザヤだ。イザヤにありなことが起きた。そのとき、与えられたみことばだ。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1)イザヤ6:13、レムナント(捨てられた者、残った者)捨てられた者のように見えるが、あなたは生き残るようになる。 2)イザヤ7:14、インマヌエルの約束を与えられた。 3)イザヤ40:7-8、主のみことばは永遠に立つ。 4)イザヤ60:1-3、20-22、主の光がすでにあなたの上に臨んでいるので起きて光を放ちなさい。その小さい者が氏族に、弱い者が強国を成し遂げるようになる。 5)イザヤ62:6-12、わたしがあなたを見張り人としてたてた。みなさんが見張り人としての契約を握ってすれば、神様が天の軍隊を動員してくださり、その町を守られると言われた。 <p>▲困難がきたら、うろたえずに、契約を握って契約の中に入りなさい。なぜか。みなさんは神の子どもであるからだ。それでは、どんな見張り人なのか。</p>	<p>* 序論</p> <p>▲世界福音化が神様のみこころならば、どのようにしなければならぬのか。その答えが、契約は成されるから「契約の旅程」について行きなさい。どのようして行くのか。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1)問題-どこでも見れば「本当の問題」が見える。失敗する人々は、ひとまず問題でなくその問題を。本当の問題を見たとき、これをメッセージとして握らなければならない。これを契約を握ったと言う。(Covenant) 2)答え-そうすれば、必ず答えが見える。本当の問題には、答えがある。答えが見えれば、神様の計画が見える。このとき、見えることをVisionと言う。 3)私-このとき、重要なことが一つ出てくる。私だけができて、私がしなければならぬことが出てくる。これが今、神様が準備されたのだ。これをDreamと言う。 4)力-上の3つが合えば合うほど、力が現れる。神様のみことばが成就し始める。私のことではないが、私のこととして近づいてきて、まだ来ていないが見たのだ。それをImageと言う。 5)成就-このときから、重要な答えが成就し始める。私は単にしたように思えるが、神様が私に人生作品を作ってくれたのだ。これをPracticeと言う。 <p>▲私が握らなければならないのが3番で、1、2番は、神様がくださること、4-5のことは神様が成就されることだ。</p> <p>▲イザヤを通して下さった契約を握って、契約の旅程に従って行った人を見よう。</p>	<p>1. 始まり</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 使13:1-4 2) 使16:6-10 3) 使19:1-7 <p>2. 霊的な力 — 答え</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 癒し (使13:5-12) 2) 文化 (使16:16-18) 3) 偶像 (使19:8-20) <p>3. 流れ — 征服</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 霊的な流れ 2) 文化の流れ 3) 経済の流れ
区域教材37課:福音刻印 ⑥救われた私はどう変わったのか(I コリ2:10-14)			
ところで、私たちは、この世の霊を受けたのではなく、神の御霊を受けました。それは、恵みによって神から私たちに賜ったものを、私たちが知るためです。(12節)			
序論 /			
本論 /			
<p>1. 誤った救い観(救いではない)は、どんなことなのか</p> <p>— すべての宗教が持っていたり(ヨハ3:1-10)、教会(礼拝堂)に出席(マタ12:43-45)、熱心、信念(哲学)、</p> <p>— 経典暗唱、祈りなどで救われるという考えは誤っている</p>			
<p>2. それならば、救われた状態とはどのようなことなのか</p> <p>— 1) 聖霊の内住 (ヨハ1:12、I コリ3:16)</p> <p>— 私の内に聖霊が宿っておられ、神の子どもになる肉体的霊的変化が起きる</p>			
<p>2) 聖霊の導き (ヨハ14:16-17)</p> <p>3) 聖霊の働き (ロマ8:2、ヨハ3:3-5、使1:8)</p> <p>4) 神の子どもの祝福と権威 (ロマ8:2、4、9、I コリ2:10-14、3:16、ガラ5:16-18、ヨハ14:26-27、ロマ8:26、28)</p>			
<p>3. どのように救いの状態に入れるのか</p> <p>1) 受け入れ — 私がイエス様の内に、イエス様が私の内に宿られること (ヨハ1:12、ロマ10:9-10、黙3:20)</p> <p>2) 新しく生まれる — 水と御霊によって新しく生まれる (上からく、ヨハ3:3-5)</p> <p>3) 救いの唯一性 — 方法はただ一つ (ヨハ3:14-16、使4:12、ヨハ14:1-6)</p>			
<p>4. いのち(聖霊)を持った者に現れる4つの変化</p> <p>1) 国籍が霊的に変わる (ヨハ8:44 → Iヨハ3:2、ヨハ5:24)</p> <p>2) 身分が変わる (ロマ6:17 → ロマ6:22)</p> <p>3) 霊、肉、生活の状態が変わる (エペ2:1 → エペ2:5)</p> <p>4) 自分の生活の導きが変わる (エペ2:2 → ガラ5:18)</p>			
<p>結論 / 神様は救われた者に対して、最後まで責任を持ってくださる</p> <p>ヨハ14:16-27、ガラ5:16-18、ロマ8:31-39</p>			
<p>1課 涙 (II テモテ14~5)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1.全世界が喝かれた問題のために苦しんでいます 2.イスラエルは属国状態でした 3.初代教会は迫害を受けていました <p>2課 生活(II テモテ21~7)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1.パウロはテモテを「わが子よ」と呼びました 2.生活について言いました 3. 主はすべてのことについて、理解する力を必ず与えてくださると言いました(II テモテ27) <p>3課 確信(II テモテ3:14~17)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 終わりの日には困難な時代がやって来ると言いました 2.終わりのときを予想しました 3. 学んで確信したところにとどまっていなさいと言いました <p>4課 伝道者(II テモテ4:1~5)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1.明らかな事実を言いました 2. みことばを宣べ伝えなさいと言いました 3.パウロは勇敢に戦い、走るべき道のりを走り終え、信仰を守り通したと告白しました - 義の栄冠が私のために用意されていると言いました(II テモテ4:8) 	<p>1.祈りの見張り人(6-7節)</p> <p>▲何でも祈りからしなければならぬ。天と地と世界を連結させるのが祈りだ。本当に契約の旅程の中で行くことが祈りだ。6-7節に、神様がみなさんを祈りの見張り人としてたてた。昼の間も、夜の間も、決して黙ってはいならない。主に覚えられている者たちよ。みなさんは、深い神様の力の中で答えを受けることができ、神様の力の中で生かす存在だ。</p> <p>2.みことばの見張り人(8-9節)</p> <p>▲みことばを回復して伝達する見張り人だ。8-9節に、主は右の手と、力強い腕によって誓われた。「わたしは再びあなたの穀物を、あなたの敵に食物として与えない。あなたの労て作った新しいぶどう酒を、外国人に決して飲ませない。取り入れをした者がそれを食べて、主をほめたたえ、ぶどうを取り集めた者が、わたしの聖所の庭で、それを飲む。」これを回復させるということだ。</p> <p>3.伝道宣教の見張り人(10節)</p> <p>▲使命を回復させる見張り人だ。伝道、宣教の見張り人だ。10節、「通れ、通れ、城門を。この民の道を整え、盛り上げ、土を盛り上げ、大路を造れ。石を取り除いて国々の民の上に旗を揚げよ。」その見張り人だ。今日、みなさんが神様の契約を握ってずっと祈るといふことは、どんなことが起きるのか分からなければならない。歴史を動かされる神様だ。</p> <p>* 結論(12節)</p> <p>▲みなさん、見張り人の契約を握りなさい。みなさんは、天下を動かす祈りの見張り人、絶対に変わらないみことばの見張り人、世界生かすおりに作って、旗を掲げて、237か国、世界を生かす見張り人だ。うつわが準備されなければならない。12節に彼らは、聖なる民、主に贖われた者と呼ばれ、あなたは、尋ね求められる者、見捨てられない町と呼ばれる。」この契約を握りなさい。みなさんを見張り人として呼ばれたのだ。</p>	<p>1.ダニエルと友人たち</p> <ol style="list-style-type: none"> 1)ダニエル18-9.偶像にささげた食べ物を食べないこと心を決めた。 2)ダニエル38-24.偶像にお辞儀をすることを拒否した。 3)ダニエル-ネブカデネザル、ベルシャツアルに答えを与えて、ダリヨス王を変化させた。 <p>2.モルデカイとエステル</p> <ol style="list-style-type: none"> 1)ハマンの計略が起きたとき 2)ユダヤ人がすべて殺されることになった。 3)エステルが、そのとき、王の前に立つこととして、死ななければならぬなら死にますと言った。このとき、プリムの祭りのみわざが起きた。 <p>3.神殿の祝福を与えられた。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1)ハガ1:21-9、神殿再建 2)このメッセージを伝達した人がエズラだ。 3)クロス王が神殿再建を命令したとき、お手伝いをした人がネヘミヤだ。 <p>* 結論</p> <ol style="list-style-type: none"> 1)18節-その日にわたしの栄光を見ることになる。 2)19節-彼らを滅亡させるだろう。 3)22節-あなたたちの子孫と、あなたたちの名が常にあるだろう。 <p>▲契約の旅程を行くなら、何も心配しないように。どんなことに会っても、契約の旅程について行きなさい。今週にも、その答えを確認する週になりますように。</p>	<p>1. 誤った救い観(救いではない)は、どんなことなのか</p> <p>— すべての宗教が持っていたり(ヨハ3:1-10)、教会(礼拝堂)に出席(マタ12:43-45)、熱心、信念(哲学)、</p> <p>— 経典暗唱、祈りなどで救われるという考えは誤っている</p> <p>2. それならば、救われた状態とはどのようなことなのか</p> <p>— 1) 聖霊の内住 (ヨハ1:12、I コリ3:16)</p> <p>— 私の内に聖霊が宿っておられ、神の子どもになる肉体的霊的変化が起きる</p> <p>2) 聖霊の導き (ヨハ14:16-17)</p> <p>3) 聖霊の働き (ロマ8:2、ヨハ3:3-5、使1:8)</p> <p>4) 神の子どもの祝福と権威 (ロマ8:2、4、9、I コリ2:10-14、3:16、ガラ5:16-18、ヨハ14:26-27、ロマ8:26、28)</p> <p>3. どのように救いの状態に入れるのか</p> <p>1) 受け入れ — 私がイエス様の内に、イエス様が私の内に宿られること (ヨハ1:12、ロマ10:9-10、黙3:20)</p> <p>2) 新しく生まれる — 水と御霊によって新しく生まれる (上からく、ヨハ3:3-5)</p> <p>3) 救いの唯一性 — 方法はただ一つ (ヨハ3:14-16、使4:12、ヨハ14:1-6)</p> <p>4. いのち(聖霊)を持った者に現れる4つの変化</p> <p>1) 国籍が霊的に変わる (ヨハ8:44 → Iヨハ3:2、ヨハ5:24)</p> <p>2) 身分が変わる (ロマ6:17 → ロマ6:22)</p> <p>3) 霊、肉、生活の状態が変わる (エペ2:1 → エペ2:5)</p> <p>4) 自分の生活の導きが変わる (エペ2:2 → ガラ5:18)</p> <p>結論 / 神様は救われた者に対して、最後まで責任を持ってくださる</p> <p>ヨハ14:16-27、ガラ5:16-18、ロマ8:31-39</p>

週間メッセージの流れ(2018.9.9-2018.9.15)

1)聖日1部(9月9日)→ RTS聖日(Ⅱ列王29-11)

▲福音と伝道を分ける教役者1人がどれくらい重要なのか。重職者オバデヤは神様の約束が何か知って+一度だけの人生を神様が最も希望されることにささげた。神様は今でも働いておられる。

- ①カルメル山運動-霊的戦い(暗やみから打ち砕きなさい)
- ②ホルレブ山運動-新しい力を受けて、新しい使命発見
- ③ドタンの町運動-神学生、教役者、指導者を育てる教会
- ④結論-ヤコブ5:17、神様は今でも力の神様で、今でも私とともにおられる。神の子どもという理由で...それゆえ、確実な契約の旅を握りなさい。

2)聖日2部(9月9日)→ 契約とビジョン、夢と決断(ダニエル1:8-9)

▲今、起きているすべてのことはメッセージ。このメッセージを握れば、契約の旅の中で(CVDIP)、契約の旅の中にいれば来る答えが霊的サミット。深い祈りを味わいなさい。(24.25永遠)

- ①そうでなくても(ダニエル3:8-24)→ すべての民に答えを与える答え
- ②文書に王の印が押されたことを知っていても(ダニエル6:10-22)→ 王に答えを与える答え
- ③神様の前でへりくだらうと決めたその初めの日から(ダニエル10:12-13)→ ダニエルの大きい祈り(未来)
- ④結論-答えはすでにしているから、どこにいるかが重要だ。(ダニエル1:8-9、詩103:20-22、すべての所に神様をほめたてる平和の福音をあかし、これが目標だ)

3)区域教材(9月9日)→ 36課(福音刻印)私はなぜ確信がないのか(ヨハネ5:11-13)

▲確信が揺れる理由は→ 不信仰+誤った刻印/根/体質+霊的問題

- ①救われた者のいのち-ヨハネ1:12、黙示3:20、ローマ8:2(コリント3:16)、状態(ともに)
- ②救われた者の祝福-過去(エペソ2:1)+現在(エペソ2:2)+未来(使徒2:7)解放
- ③救われた者の特権-福音を伝える(教会祝福マタイ16:18)+サタン縛る(マタイ16:18)+祈り答え(天国の鍵マタイ16:19)
- ④救われた者の生活の方法→ 聖霊の導き(ヨハネ14:26-27、1ペテロ5:7-8、ガラテヤ2:20)
- ⑤結論-私たちの信仰の戦いはサタンでなく、誰が主人なのか→ 5つの確信

4)朝食会堂(9月9日)→ CVDIP

▲契約の旅は-人生全体と関係がある。

- ①契約の旅(CVDIP)- Conenant(福音)+Vision(福音の正道を行くことができる分析)+Dream(福音の味を見ること)+Image(福音が成就する方向を見て集中)+Practice(福音の完成のために実践して作品を作るのだ)
- ②契約の旅は3つを持って作りなさい-一番小さくて実践可能になること+時間/場所/人を見て+最高のことに向かって作り出さなければならない。
- ③タラッパンとインマヌエル教会-伝道運動のモデル+集まる所+派遣する教会

5)テキコの集い(9月9日)→ 世界、天、地、霊的世界(深い祈り)-呼吸、食べ物、運動

▲重職者-今は重要なタイムを持ちなさい。

- ①世界、天、地とすべての霊的奥義を味わう深い祈り時間を持ち、呼吸、食べ物、運動管理をしなさい→ 24時/25時/永遠の答え+ただ/唯一性/再創造の答え+100年/1000年/永遠の答え

6)城南(ソナム)地域伝道集中集会(9月11日)→

▲1講私を変える時刻表(ガラテヤ2:20)

- ①序論-どんなことをしても、契約の旅に従っていくべきだ。なぜなら、私たちは契約の民で、神様は契約を成し遂げられるからだ。私をキリストで交換しなければ、未信者のしもべをするようになる→ 3つの決断をしなさい。福音を味わう深い祈り+いやしを味わう集中祈り+サミットへ行く定期祈り(24/25/永遠)
- ②いよいよ救いの働きが起き始める。(創世記3:15/出3:18/イザヤ7:14/マタイ16:16+三つの祭り+幕屋+カルバリの丘/オリーブ山/マルコの屋上の間+使徒1:1,3,8)
- ③マルコの屋上の間、初代教会の答え。ここで私を見つけなければならない→ 使徒1:14、使徒2:1、使徒2:41、使徒2:42、使徒

2:43-45、使徒2:46、使徒2:47

- ④結論は、私の主人が誰か。これが重要で→ 私が主人になれば(サタンに捕えられる)+人が主人になれば(違った道を行くようになる)+キリストが主人にならなければならぬ。(ガラテヤ2:20)
- ⑤結論-聖書の答えそのまま来→ 出エジプト(福音回復-荒野運動)、出ペリシテ(みことば回復-ミツバ運動)、出アッシリヤ(祈り回復-神殿回復運動)、出アラム(霊性回復-ドタンの町運動)、出バビロン(レムナント回復-神殿再建運動)、出ローマ(教会回復-弟子化運動)、散らされた者(宣教回復-多民族運動)

▲2講教会を変える時刻表

- ①序論-初代教会は何をしたのでローマを征服したのか
- ②ただ(集中)-カルバリの丘の契約(ヨハネ19:30)+オリーブ山の契約(神の国-ミッション)+マルコの屋上の間(最高の答え、使徒2:1-13)
- ③唯一性(待つこと-サミットの答え)→ 神の国が臨む)-レムナント7人、使徒2:1/使徒2:5/使徒2:18/使徒2:41/使徒2:46-47、使徒13:1-4/使徒16:6-10/使徒19:1-7
- ④再創造(いやしの答え)-使徒行3:1-12、使徒8:4-8、使徒13:5-12、使徒16:16-18、使徒19:8-20
- ⑤結論-契約の旅(契約-福音、ビジョン-伝道、夢-1千万弟子、イメージ-霊的サミット、実践-毎日)→ 使徒11:19マケドニア、使徒13:1アジア、使徒16:6-10マケドニア、使徒19:21ローマへ...

▲テキコ伝道人の旅(アクラブリスカ夫)

- ①一生-契約の旅の中に(契約-使徒2:10、ビジョン-使徒18:1-4、夢-使徒18:24-28、イメージ-コリント16:19、実践-ローマ16:3-4)
- ②伝道-契約の旅の中に(パウロとともに、レムナントとともに、事業とともに)
- ③日-契約の余情(旅行日程)の中に(五旬節の現場、迫害現場、ローマ福音化現場)
- ④結論-集中訓練(日-疎外された者、エリート、特別な職業)→ 捨てられている神様は契約で始められて、契約で進行して、契約で終わられるだろう。そのために、契約の旅の中にいれば良い。

7)RTS学長特講(9月12日)→ 伝道者の旅(創世記37:11)

▲契約の旅を行けば、すべてが神様の契約の中で完ぺきに生かされる。

- ①神学の旅を行きなさい-福音の流れ(契約)+伝道神学(ビジョン)+絶対の働きで勉強(夢)+神様が与えられる私のこととして(イメージ)+人生作品を作りなさい。(実践)
- ②伝道、教会の旅を行きなさい-62(一生の答え)+教会(最も重要な現場)+未自立7現場
- ③宣教の旅を行きなさい-地の果てまで行きなさい(多民族難民障害者、Compassion)
- ④結論-キャンプするとき、3つのことを質問をしなさい。(絶対弟子+絶対現場+絶対システム)

8)産業宣教(9月15日)→ OMCと第12,3RTUC時代(34)- (光州+全南連合礼拝)産業人と重職者の集中(使徒1:14)

▲私の水準/経済では絶対不可能、キリストで絶対可能(いのち運動霊的世界を動かす祈り、答えを与える伝道)→ 24.25永遠→ 特別な時間を持ちなさい(霊的サミット、霊的な力、霊的な祝福を受ける時間)

- ①使徒1:14、時代ごとに流れに乗った人々→ いやしの深い時間(霊的世界)、契約(使徒1:1,3,8)
- ②使徒2:1-47、五旬節契約→ 弟子の集い
- ③伝道/宣教現場→ 7つのわざわざい時代(①、②番の祝福を現場に移しなさい-いやしの門)
- ④結論-未自立は新しく開始+正しく開始+個人化する機会だ。契約ならば可能だ。

9)伝道学(9月15日)→ 伝道者の生活と第1,2,3RTUC時代-伝道が不可能な地域(使徒13:1-4)

▲伝道は全てのものが入っている祝福だ→ 開始(使徒13:1-3、使徒16:6-10、使徒19:1-8)→ マルコの屋上の間(持続)+霊的な力(答えを与えること)→ 使徒13:5-12、使徒16:16-18、使徒19:8-20+流れを変えること(霊的/文化的/経済流れ)→ キリストが現れれば良い+結論(問題とおかしな人に会ったとき、神様の絶対答え、絶対計画を見つけなさい)。

10)核心訓練(9月15日)→ (レムナントデイ)学院福音化-Ⅱテモテ

▲深い祈り(WITH)-契約の旅+神様の霊が宿る者→ 24/25/永遠

- ①1課(涙、Ⅱテモテ1:4-5)、2課(生活、Ⅱテモテ2:1-7)、3課(確信、Ⅱテモテ3:14-17)、4課(伝道者、Ⅱテモテ4:1-5)

11)区域教材(9月16日)→ 37課(支援された私はどのように変わったのか?)(コリント2:10-14)